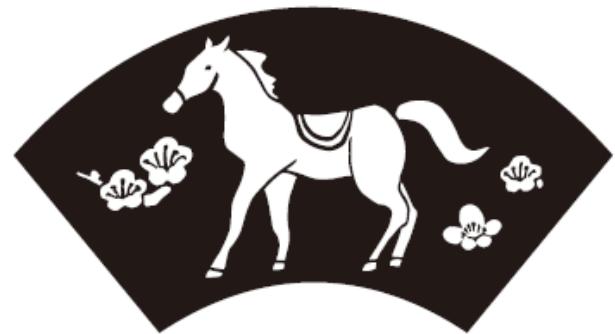


## あけましておめでとうございます

府民のいのちと健康を守り、魅力ある職場を未来へ引き継ぐために、ケア労働者の大幅賃上げ・大幅増員をめざし、みんなで力をあわせよう

年明け早々から、米トランプ政権によるベネズエラへの軍事侵攻が行われ、マドゥロ大統領が拘束されました。主権国家に対する軍事攻撃は、国際社会の緊張を高め、いのちと平和を脅かすものであり、「ふたたび白衣を戦場の血で汚さない」と誓った労働者として、いかなる理由があっても決して許されるものではありません。こうした情勢のもと、2026年がスタートしました。



さて、26春闘・賃上げをめぐっては、昨秋に高市首相が「物価高騰に負けない5%を超える賃上げを」労使に要請し、経団連が「賃金引き上げの力強いモメンタム（勢い）のさらなる定着」を訴える方針を表明、連合も「5%以上」賃上げ要求を決定する等、3年連続で5%を上回る賃上げを政労使で目指す動きも強まっています。

しかし、今年実施される診療報酬・介護報酬改定では、診療報酬本体で3.09%（内賃上げ3.2%分）、介護報酬2.03%（内賃上げ19,000円／月額：生産性向上分含む）にとどまり、私たちが求めてきた10%以上の引き上げには遠く及ばず、極めて不十分な水準です。引き続き使用者には大幅賃上げを求めるとともに、政府に対しては報酬の引き上げと更なる財政措置を求めていく必要があります。

今年4月には京都府知事選挙が行われます。いのちとくらしを守る京都府政を実現するためにも、医療・介護現場の実態と私たちの声を政治にしっかりと届けていくことが求められています。

きたる26春闘では、府民のいのちと健康を守るために、魅力ある職場を未来へ引き継ぐために、ケア労働者の大幅賃上げ・大幅増員をめざし、権利としての社会保障の実現、4月にはすべての新入職員を労働組合に迎え、闘いながら組合員を増やし、1万人医労連実現にむけて奮闘しましょう。今年もよろしくお願いします。

### ～当面の取り組み～

- 京都医労連中央委員会 1月24日（土）10：30～ 京都アスニー（丸太町御前西入）
- 京都医労連看護集会 2月14日（土）13：30～ ラボール京都
- 京都医労連組合加入促進会議 2月28日（土）午後 ラボール京都